

2000年血の大みそか（にせんねんちのおおみそか）は、2000年12月31日に起きた世界同時多発テロ事件である。世界各地でウイルスが巻かれ、東京では巨大ロボットが出現した。首謀者は遠藤健児率いるケンヂー派とされ、正史として後の教科書にも掲載されたが、実際は全て”ともだち”一味による自作自演だった。